



大阪市立 中道小学校

所在地 〒537-0023 東成区玉津1-7-39

電話 06-6972-4371

校長名 清水 健司

学級数 11学級（内 特別支援学級4）

児童数 201人 標準服 有 集団登校 無



学校概要

令和8年度に創立111周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。地域・学校・保護者が一体となり、校訓「清く」「仲よく」「たくましく」のもと新たな歴史を刻んでまいります。尚、令和14年度に適正配置により、東小橋小学校、大成小学校、中道小学校の3小学校が統合する予定です。

「運営に関する計画」の概要

「豊かな心を持ち、心身共に健康な子どもの育成を図る」を学校目標に、「よく考える子」「思いやりのある子」「からだを大切にする子」「すなおで礼儀正しい子」「協力する子」をめざす子ども像に掲げて、日々の教育活動に取り組んでいます。

子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現

- 規範意識を高め、お互いを認め合い、相手の立場に立って考える子どもを育てる。
- 自分からすすんであいさつができる子どもを育てる。

心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

- 話し合い活動を活かし、コミュニケーション力の育成を図る。
- 全国体力・運動能力、運動習慣調査におけるポイントを向上させるため、健康や体力を保持増進するための取り組みを行う。

学びを支える教育環境の充実

- ICT機器を活用した教育の推進を図る。
- 「学校園における動き方改革推進プラン」に基づく取組を行う。

学力の状況と学力向上に向けた取り組み

国語科では、基礎的・基本的事項の重要性を鑑みながら、普段から文章を書かせる取り組み等を行ってきました。令和7年度の全国学力・学習状況調査の結果においては、すべての領域で全国平均を上回りました。

今後も取り組みの継続や改善を行い、文章の内容を的確に読み取り、要点をまとめて書く機会を増やしたり、漢字の習得の徹底を図ったりする等、基礎・基本の定着を図ってまい

ります。

算数科でもすべての領域で全国平均を上回りました。今後も学習内容の復習にも時間をかけて、基礎的・基本的な内容の定着を図ってまいります。また、習熟度別少人数授業等を通して、個に応じた指導の工夫や授業改善の取り組みを行ったり、「学習教材データ」等を活用したりして、基礎・基本の定着に向けた取り組みを進めていきます。



体力の状況と体力向上に向けた取り組み

体育の時間に学習意欲を高め、体力が向上するように、年間計画を作成し、指導方法を工夫し取り組んでいます。また、教材・教具を工夫したり、器具・用具を購入したりして、児童が運動に親しむ環境の確保と安全面を考慮した取り組みを行っています。令和7年度の運動能力調査の結果は実施8種目中、男子が7種目、女子が8種目と体力合計点で全国平均を上回っています。限られた授業の中では、十分な体力・運動能力の向上は難しく、日ごろから体を動かす取り組みが必要と考え、休み時間等に外で遊ぶことを推進しています。



令和11年～12年まで講堂建て替え工事を予定しているため、その期間、式典等の行事が制限されます。（入学式・卒業式が本校でできません。）
同じく令和11年～12年まで新校舎設置工事が予定されているため、その期間、運動場は4分の1に縮小され活動が制限されます。

学校教育目標

豊かな心を持ち、心身ともに健康な子どもの育成を図る

めざす子ども像

- よく考える子
- 思いやりのある子
- からだを大切にする子
- すなおで礼儀正しい子
- 協力する子

1 陶芸教室

児童は、年に3回陶芸作品を作ります。季節感溢れる題材を粘土で表現し、世界に一つしかない個性ある作品に仕上げています。5年生では、滋賀県信楽にPTAとともに出かける「ふれあい陶芸」を行い、信楽粘土で制作する作品は、一人一人の創意工夫がなされた味わい深い一品となっています。



「滋賀県信楽町へ児童・保護者が出かけ、作陶する本校の特色ある取り組み。」

2 学習発表会・陶芸展

本校では、陶芸展と学習発表会を一年ずつ交互に行っています。令和8年度は陶芸展を行います。

陶芸展は、各学年で取り組んだ陶芸作品を展示します。器や置物など、子どもたちが一生懸命作った個性あふれる作品が並びます。地域の方のさまざまな作品も展示され、多くの来場者で賑わいます。

学習発表会は、学年ごとに心をつにし、演劇や合奏等の発表をします。「うちの子があんな表現をするなんて」と、普段とは一味違う我が子の姿に感動する場面も見られます。何度も繰り返し練習し、多くの観客の前でセリフを言う経験することは、とても素敵なことです。

